

### 第3節 健全性の診断 および 点検調書

大河原町が管理する橋梁箇所の内44箇所について、「橋梁定期点検要領 平成31年2月国土交通省 道路局」により橋梁定期点検を実施し、(道路法施行規則第四条の五の二)に基づいて、健全性の診断を行った。

- [IV] 道路橋毎に健全性の診断を行ったところ、機能に支障が生じており、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき橋梁(健全性の診断[IV])は見られなかった。
- [III] 5年後の点検までに道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべきと思われる橋梁(健全性の診断[III])は見られなかった。
- [II] 道路橋の機能に支障が生じていないが予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい橋梁(健全性の診断[II])が40橋あった。
- [I] 道路橋の機能に支障が生じていない状態の橋梁(健全性の診断[I])は4橋あった。

直ちに落橋等の危険性は無いものと思われませんが、継続的な観察を実施し、長寿命化を図るようにしていくことが必要と思われる。

#### 道路橋毎の診断

区分	状態	橋梁
I 健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	4
II 予防保全措置	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	40
III 早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	0
IV 緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。	0

各橋の区分については<対象橋梁診断結果一覧表>を参照。

※判定区分の I～IVに分類する場合の措置の基本的な考え方は以下のとおりとする。

- I：監視や対策を行う必要のない状態をいう
- II：状況に応じて、監視や対策を行うことが望ましい状態をいう
- III：早期に監視や対策を行う必要がある状態をいう
- IV：緊急に対策を行う必要がある状態をいう

(道路橋定期点検要領 平成31年2月 国土交通省 道路局)抜粋

健全性の診断結果一覧表  
(大河原町)

番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	径間数	完成年	部材単位					道路橋毎	備考	
						上部構造			下部構造	支承部			その他
						主桁	横桁	床版					
1	堤上道添橋	堤幹線	2.50	1	1972年	I		I	II		II	Boxカルバート	
2	堤幹線橋	堤幹線	2.50	1	1993年	II		I	I		II	Boxカルバート	
3	船水錦町2号橋	駅東線	3.10	1	1964年	II		I	II		II		
4	新堀橋本橋	西幹線	4.40	1	1990年	II		I	II		II	Boxカルバート	
5	青木大橋	西幹線	5.00	1	1999年	II		I	I	II	II	Boxカルバート	
6	大谷こ線橋	上大谷線	207.00	5	2010年	I	I	II	II	II	II		
7	青木五瀬橋	堤馬取環状線	4.30	1	1990年	II		II	II		II	Boxカルバート	
8	天神和久橋	堤馬取環状線	2.30	1	1993年	II		II	I	II	II	Boxカルバート	
9	船水高砂橋	高砂7号線	3.30	1	不明	II		I	II		II		
10	鷺沼排水広瀬橋	山下線	4.60	1	不明	II		I	I		II		
11	鷺沼排水中屋敷橋	山下線	2.10	1	不明	I			I		I	主桁、橋台・堅壁は変色・劣化につき「II→I」改訂	
12	鷺沼排水山崎橋	稗日前山崎線	4.30	1	不明	II		II	II		II		
13	船水住吉町4号橋	用水南線	3.40	1	1993年	II		II	II		II	Boxカルバート	
14	鷺沼排水鷺沼橋	鷺沼幹線	2.50	1	1998年	I		I	I		I	Boxカルバート	
15	鷺沼排水沼入橋	鷺沼中線	3.50	1	不明	II			II		II		
16	船水一軒地1号橋	一軒地団地3号線	4.20	1	不明	I		I	I		I	主桁、は変色・劣化につき「II→I」改訂、床版(橋本)が治まり「II→I」改訂	
17	船水館前橋	館前1号線	3.00	1	1991年	I		I	II	I	II	Boxカルバート	
18	上館前橋	館前1号線	3.20	1	不明	II			II		II	鋼製コルゲート管	
19	船水作業場前橋	館前2号線	3.80	1	1991年	I		I	II		II	Boxカルバート	
20	迫橋	館前3号線	2.40	1	不明	II		II	I		II		
21	船水迫入橋	迫入線	2.50	1	1989年	II		I	I		II	Boxカルバート	
22	黒水神山橋	神山線	2.70	1	2004年	I		I	I	I	I	Boxカルバート	
23	黒水大高山下橋	台部白坂線	2.00	1	1991年	II		I	II		II	Boxカルバート	
24	黒水大高山上橋	台部白坂線	3.50	1	不明	I		I	II	I	II	床版は変色・劣化につき「II→I」改訂	
25	運南新葉茂木1号橋	金改17号線	2.40	1	1967年	II			II		II		
26	新葉茂木橋	金改18号線	2.40	1	1967年	II			II		II		
27	三吉新前輪2号橋	金改22号線	2.30	1	1967年	II			II		II		
28	千塚堀福田下3号橋	千改12号線	6.30	1	1994年	II		I	II		II	過年度健全度なし、Boxカルバート	
29	千塚堀福田下2号橋	福橋線	4.60	1	1993年	II		I	II	I	II	Boxカルバート	
30	千塚堀福田下1号橋	千改11号線	4.50	1	1984年	II		I	I	I	II		
31	新堀袖谷地1号橋	袖谷地線	2.40	1	1990年	II		I	II	II	II	Boxカルバート	
32	小山田南2号橋	姥窪線	2.10	1	1992年	II		I	II		II	Boxカルバート	
33	小山田南3号橋	千改3号線	2.00	1	1992年	II		I	II		II	Boxカルバート	
34	小山田南4号橋	千改2号線	2.20	1	1992年	II		I	II		II	Boxカルバート	
35	小山田南5号橋	千改1号線	2.40	1	1990年	II		I	II		II	Boxカルバート	

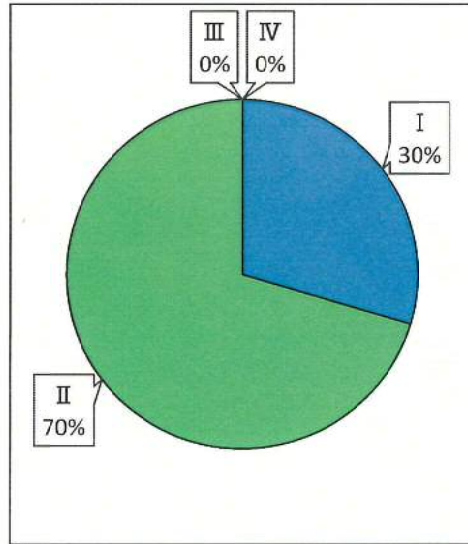
健全性の診断結果一覧表  
(大河原町)

番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	径間数	完成年	部材単位					道路橋毎	備考	
						上部構造			下部構造	支承部			その他
						主桁	横桁	床版					
36	天神馬取前2号橋	金改8号線	2.20	1	1993年	Ⅱ		Ⅰ	Ⅱ			Ⅱ	Boxカルバート
37	小沼1号橋	金改56号線	3.00	1	1971年	Ⅰ			Ⅱ			Ⅱ	
38	青木休坂木橋	金改48号線	3.10	1	1992年	Ⅰ		Ⅱ	Ⅰ			Ⅱ	Boxカルバート
39	山椒橋	島青木線	2.50	1	1993年	Ⅱ		Ⅱ	Ⅱ		Ⅰ	Ⅱ	Boxカルバート
40	上大谷川前橋	川前線	2.80	1	不明	Ⅱ		Ⅰ	Ⅱ			Ⅱ	Boxカルバート
41	鴫の巣1号橋	大志田線	3.00	1	不明	Ⅰ			Ⅱ			Ⅱ	
42	鴫の巣2号橋	大志田線	2.70	1	1989年	Ⅰ		Ⅱ	Ⅰ			Ⅱ	
43	堤上橋	堤上線	2.20	1	1984年	Ⅱ		Ⅰ	Ⅱ			Ⅱ	Boxカルバート
44	運南新葉茂木2号橋	金改20号支線	2.40	1	1967年	Ⅱ			Ⅱ			Ⅱ	Boxカルバート

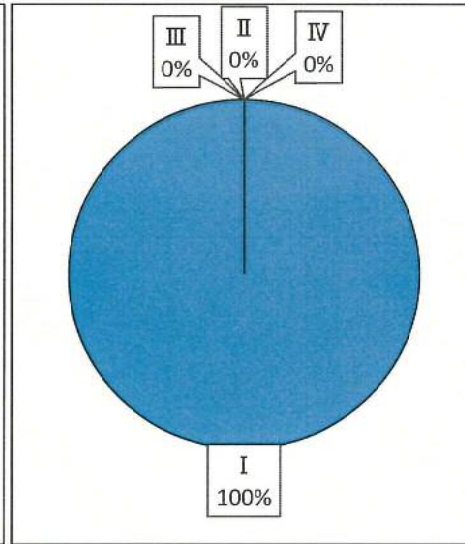
Ⅰ	健全	4橋
Ⅱ	予防保全措置	40橋
Ⅲ	早期措置段階	0橋
Ⅳ	緊急措置段階	0橋

# 大河原町:対象橋梁の診断結果の割合

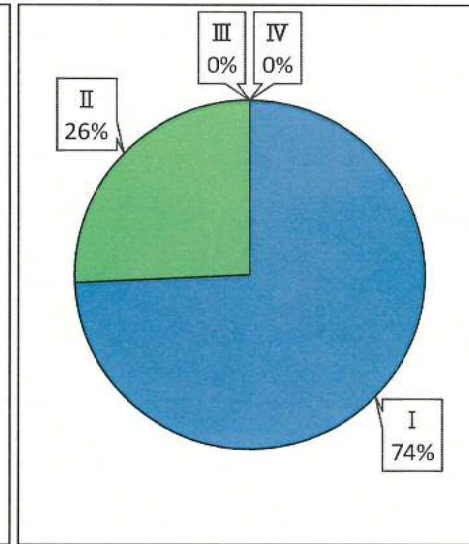
主桁の割合



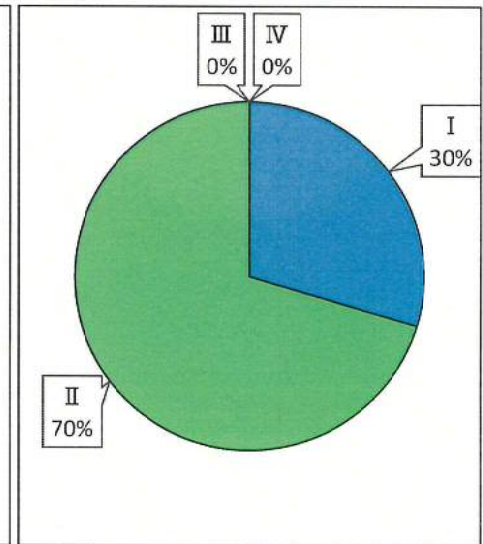
横桁の割合



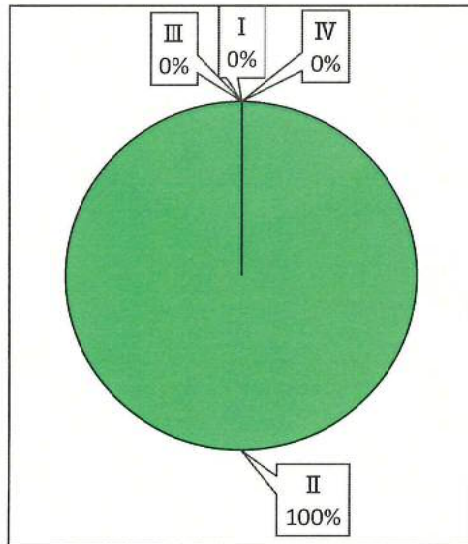
床版の割合



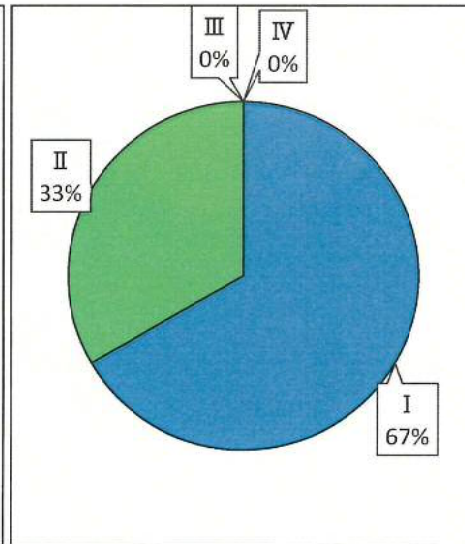
下部構造の割合



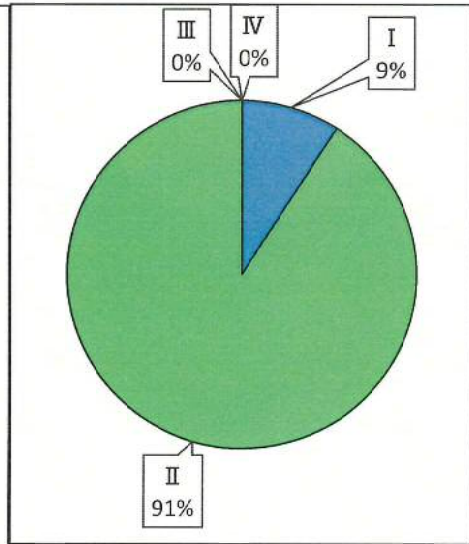
支承部の割合



その他の割合



道路橋毎の割合



凡例	
■ (Blue)	I
■ (Green)	II
■ (Yellow)	III
■ (Red)	IV